

【事務局報告事項】

第1回佐世保市地域公共交通活性化幹事会（平成26年12月11日開催） における主な意見等について

1. 都市計画との関連性について

- ①北部地域の交通結節点となっている佐々町に協議会メンバーに入って頂く必要性は？
⇒西肥バスのバスターミナルがあることから、運行本数等の見直し等、佐々町の住民の方に影響があるよう話になるようなら、協議会に入って頂くことも考えないと
いけない。協議会への追加加入は自由にできることから今後、柔軟に対応したい。
- ②佐々以北は都市計画区域に含まれていないが、今後の考えは？
⇒合併町の都市計画については課題と受け止めている。佐々町については、検討研究していく必要がある。
- ③都市計画マスタープランが示す都市軸の結び方の修正も考えられるのか。
⇒基本は都市計画マスタープランに沿った考え方だが、実態に応じて検討は必要。

2. 「ヒアリング結果を踏まえた論点整理について」の資料中の「短期」、「中期」及び「長期」は、何年を意味しているか？

⇒現時点では、年限を確定しているものではないため、今後、国とも相談しながら決めていきたい。

3. 今回の資料にでてくる内容は、各交通事業者さんにオーソライズされたものなのか？

⇒現時点での事業者ヒアリングは、両バス事業者さんで行っているが、他の交通事業者さんとはこれから（1月中旬予定）であるため、意見を反映したものと、そうでないものがある。今回の資料は、本日までの調査の報告として、検討のための材料だしを行っているものをご理解頂きたい。

4. 10年後の西九州自動車の延伸の影響も考慮して調査を行うのか？

⇒中長期の論点となり、松浦鉄道への影響も想定され、バスと松浦鉄道との役割分担を考えるうえで難しい問題となることから、事業者と協議を行いながら整理していきたい。

5. 交通事業者が存在しない地域におけるNPO団体による自家用有償運送とあるが、タクシーを活用した施策はあるのか？

⇒交通事業者が存在しない地域は具体的には黒島を想定している。その他の地域の交通空白地区・交通不便地区対策においてタクシーの活用につながると考えている。